

【HID 取付手順】

⚠️ ご注意

※下記取付け手順は、車両の左側にバッテリーや(+)電源ポイントが搭載されている車両の手順となります。
バッテリーや(+)電源ポイントが右側に装着されている車両の場合は、上記手順と逆の手順にて作業を行ってください。
※車種により取付けの場所や方法が異なりますので固定方法は車種ごとにご検討ください。

1.電源の遮断 (図1)

バッテリーのマイナス(－)端子を取外すなどで車両に供給される電気を遮断してください。

⚠️ ご注意

・バッテリーのマイナス(－)端子を取外すとラジオや時計などのメモリーが消えてしまいます。
・バッテリー端子を取外す前に記録を残し、作業終了後に必ず元の状態に復元してください。

2.ヘッドライト脱着 (図2)

車両からヘッドライトASSYを取外してください。

⚠️ ご注意

※車種により脱着方法が異なります。脱着の手順などは、整備解説書などをご参照ください。

3.H I Dバルブの取付け

1) H I Dバルブの装着手順をご参照の上、左右のヘッドライトへH I Dバルブの取付け作業を行ってください。

■バルブ装着前の準備

バルブ本体のフランジ部とベース部の分離

フランジ部を固定した状態でベース部を反時計方向へ廻しロックを解除した状態で、慎重にベース部を後ろ側へ引き出してください。

⚠️ ご注意

ベース部はH I Dバルブの発光部と一体と、なっておりますので脱着の際に破損させない様、十分ご注意ください。

①反時計方向へ廻す

②慎重にベース部を後ろ側へ引き出す

■脱着した状態

フランジ部

ベース部

■H I Dバルブの装着手順

①車両側の電源コネクタを取り外し、防水ゴムカバー純正ハログンバルブの順でヘッドライトから取り外してください。

②H I Dバルブのフランジ部をヘッドライトへ取付けます。

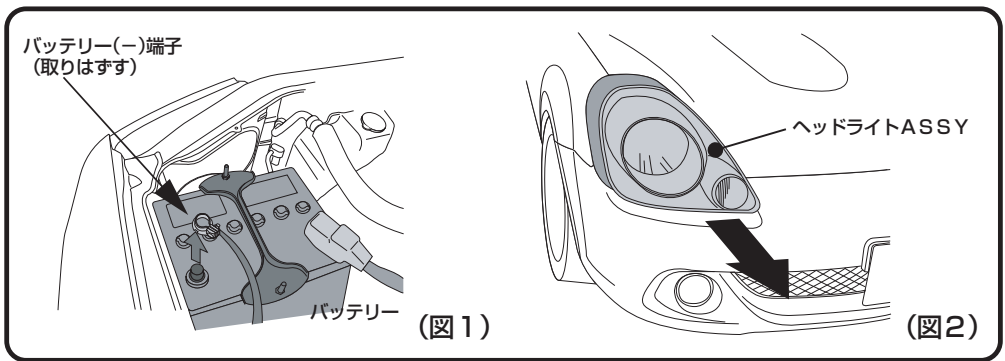
※取付け・固定方法はハログンバルブと同様の方法で固定を行ってください。

③H I Dベース部の矢印をOPENの位置に合わせ、ヘッドライトに取付けたH I Dフランジ部へ、H I Dベース部を挿入してください。

⚠️ ご注意

H I Dベース部をH I Dフランジ部へ挿入する際は、H I D発光部を破損しない様、十分ご注意ください。

④H I Dフランジ部へ挿入したH I Dベース部を、時計回りに回転させ、H I Dフランジ部とH I Dベース部を固定してください。



◆ヘッドライトにシェードがある車両へ装着する場合

ヘッドライトにシェードがある車両へ装着する場合、純正のシェードに干渉しますので、下記の手順にて必ずH I Dバルブに装着されているシェードを取り外してご使用ください。

①フードとシェードを固定している固定ビスを取外してください。

②フードをシェードから取外し、脱着作業は終了となります。

⚠️ ご注意

●取外したフードとネジは使用を終えるまで紛失しない様に保管してください。

＜＜＜取外し手順＞＞＞

【作業を始める前に】

H 4 H I Dバルブの装着手順を参照の上フランジ部とベース部を切り離してからシェードの取り外し作業を行ってください。

①フードとシェードを固定している固定ビスを取外してください。

②フードをシェードから取外し、脱着作業は終了となります。

⚠️ ご注意

●取外したフードとネジは使用を終えるまで紛失しない様に保管してください。

4.バラストの取付け (図3)

- 1) バラスト本体に付属の汎用ステーとタイラップまたはバラスト本体にある3ヶ所の固定ブラケットを使用しボルト、ナットなどでヘッドライト周辺の高温になりやすい場所や水などがかりやすい場所を避けて車体へ確実に固定してください。
※車種により取付けの場所や方法が異なりますので固定方法は車種ごとにご検討ください。
※文中のボルト、ナットは製品には付属しておりませんので、別途ご用意ください。

⚠️ アドバイス

バラスト本体は、H I Dバルブの配線が届く範囲内に確実に固定してください。

5.電源ハーネスの取付け (図4)

図を参照の上、エンジンルーム内へ配線の取付け作業を行ってください。

- 車両右側リレーハーネスの取付け

1) 車両右側へ付属の4 Pリレーに右側用リレーハーネスを組付け、ヘッドライト周辺の高温になりやすい場所や水などがかりやすい場所を避けて車体へ確実に固定してください。

2) 右側用リレーハーネスへH I Dバルブ、バラスト本体の各コネクタを確実に接続した後、車両左側へ取廻してください。
- 車両左側リレーハーネスの取付け

1) 車両左側へ付属の4 Pリレーに左側用リレーハーネスを組付け、ヘッドライト周辺の高温になりやすい場所や水などがかりやすい場所を避けて車体へ確実に固定してください。

2) 左側用リレーハーネスへH I Dバルブ、バラスト本体の各コネクタを確実に接続した後、車両左側より取廻したハーネスのヒューズケースを高温になりやすい場所や水などがかりやすい場所を避けて車体へ確実に固定してください。

3) 左側用、右側用リレーハーネスの(+)電源端子(赤線)及び(－)アース端子(黒線)をそれぞれバッテリーの(+)電源端子、(－)アース端子へ確実に固定してください。

※車種により取付けの場所や方法が異なりますので固定方法は車種ごとにご検討ください。

※上記電源ハーネス取付け手順は、車両の左側にバッテリーが搭載されている車両の手順となります。

バッテリーや(+)電源ポイントが右側に装着されている車両の場合は、上記手順と逆の手順にて作業を行ってください。

⚠️ アドバイス

○バラストは電子回路を使用した精密部品の集合体です。
車輛へ取付ける際は、激しい振動やガタツキなどが無い様、確実に車体へ固定してください。

○バラストとの作動温度域は、－30℃～＋85℃以内です。
極端に温度が上昇するような場所(ラジエーターやエンジンの近く)への取付けは、絶対におこなわないでください。

○バラストケースにバッテリーや他の電子機器のプラス電位が触れないようご注意ください。

6.車両の復帰

H I D取付け手順1～5の作業で、車両から取外した部品を元の状態へ復帰させてください。

⚠️ ご注意

最後に必ず点灯テストと光軸の確認および調整をおこなってください。
この時点で作動に不具合(点灯しないなど)が発生した場合は、前項のトラブルシューティングをご参照の上、各部の点検をおこなってください。

⚠️ アドバイス

カプラー、ヒューズケースの防滴対応としてグリス塗布を行ってください。

🔊 取付けに関するご注意 ※1

前項のH I Dバルブ点灯/車両の制御タイプテスト要領をご参照の上配線の接続を行なってください。

